様式３－２

（うるま市提出用）

質問回答書	
公告文 う福介第216005号	件名 うるま市介護に関する入門的研修
回答日　令和８年１１月９日	

質問事項	回答事項
当該箇所：仕様書１Ｐ目「業務内容」●４つ目 「研修実施会場：うるみん」について仮押さえ期間が9年1月25日～10日（9時～22時）となっているが、本事業の契約締結が11月下旬予定であり、1月25日からの開講を想定した場合、募集期間が短期間であることから十分な準備が行えず、募集定員60人ほどを確保することが危惧されます。 また、実績報告書の提出期限にも影響すると考えられます。 以上のスケジュールについて、貴市の見解をお示し下さい。	12月中の約1ヶ月間を募集・広告期間とし、1月～2月上旬にかけて研修を実施する工程を想定しています。募集の早期立上げに向けて、契約締結後速やかに準備を進めていただく方針です。 なお、実績報告については2段階で実施し、研修終了後に参加者数や費用の実績報告を行っていただくことで経費を早期確定させ、マッチング支援終了後、令和8年3月10日までに最終実績報告書を提出いただく工程としておりますので、スケジュール上の支障はないと考えております。
当該箇所：仕様書１Ｐ目「準備業務」●１、２について 告知用のチラシ、SNS用のデータを市に提出することとあるが、市民へ周知する作業主体は受託者でしょうか市側でしょうか。 貴市の見解をお示し下さい。	受託者が主体となって周知作業を行います。チラシ及びSNS・うるま市観光防災LEDビジョンを活用し、うるま市内に居住するすべての者へ広く周知できるよう広報展開を実施してください。 なお、市におきましても補助支援として、市ホームページへの掲載、庁内関係課窓口でのチラシ配架等の周知協力を行います。
当該箇所：仕様書２Ｐ目「研修概要」実施時間及び定員について ・受講コースは昼間（25名）と夜間（25名）の２コースで運用し、ここに10名程	・貴見の通りです。全体で60名程度を想定しています。

度の就労希望者（合計60名）を追加し教室運営を行うものとの解釈で良いか。 ・この場合、就労希望者がどちらかのコースに集中した場合、受講者の配分について貴市の見解をお示し下さい。 ・就労希望者が10名に満たない場合は、通常受講者で定員の枠を埋めるという考えで良いでしょうか。 ・受講希望者が60名以上となった場合の優先的受講者の順番について、貴市の見解をお示し下さい。 ・両コースにおける、最低開催受講者数についてどのようにお考えか、貴市の見解をお示し下さい。	・応募状況に応じて、全体の定員枠の範囲内で日中コース・夜間コース間の定員配分を柔軟に調整することは可能です。受講者の希望状況を踏まえ、受託者と協議のうえ決定します。 ・貴見の通りで差支えありません。就職希望者が10名に達しない場合は、一般受講者を充てることで全体定員（60名）を確保してください。 ・受講希望者が定員を超過した場合は以下の優先順位に基づき受講者を決定したいと思います。 ①うるま市内の介護サービス事業所への就労を強く希望するもの。 ②介護職や介護の学習に関心があるもの。 ③その他 ・最低開催受講者数の基準は設けません。研修が実施可能な人数が集まれば開講いたします。ただし、本事業の目的達成および定員の確保に向けて、受託者におかれましては、積極的かつ効果的な広報周知・集客活動に努めていただくようお願いします。 なお、応募状況に応じた具体的なコース運営等につきましては市と受託者で協議のうえ柔軟に対応いたします。